

拜啓

今治海上保安部の皆様へ

先日は、皆様様の迅速かつ適切な救助活動により救助して  
いただき本当にありがとうございます。まさに九死に一生を得た  
わけで、言葉では言い表わせない程、感謝の気持ちで一杯です。  
その後、家に帰り妻の顔を見た時、安堵感と「今、自分が生きて  
いる喜びに、身振りする程の感動を覚え、自然と涙が出てきて  
止まりませんでした。

このたびの生還については、色々な幸運が重なって最良の形として  
もたらされたものだと考えています。まず第一に、早く釣り仲間  
が海上保安部へ通報してくれたこと、次に荷物もろとも海に投げ  
出された時、運良く漂流物のバツカンを掴むことが出来、ウキ輪の代用  
品として使用できたこと、それと次の大波で体が磯にたたきつけられ

なかつたこと、最後にヘッドランプが防水性の物であったこと、この四つの事が大きな要因だと実感しています。

今考えても背筋が寒くなりますが、地方寄りの西沖へ流されて行き、大きかった島影がだんだんと小さくなり、暗く冷たい夜の海を漂流中は、とても心細く生きた心地がしませんでした。一時は死の覚悟をして、色々の事が走馬灯のように頭の中を駆け巡り、家族の事や一緒に来た釣り仲間への罪悪感に嘔まれて、生きる気力を失いかけてしまいました。丁度その時です、南東はるかに沖に巡視船の明かりが目に入ってきて、それと同時に体が熱くなりました。「諦めたら駄目だ、まだ終わってない、こんな所で死んでたまるか、絶対生きて帰ってやるぞ！」と再び自分の闘志を奮い立たせることが出来ました。

その後、幸運にも偶然一緒に流された竹袋を掴むことができた。二つの荷物につかまりながら流されて行きました。しかし、一時はかなり近くに感じられた船が東沖へ移動して行った時には、さすがに万事休すと覚悟を決めました。次の瞬間にふと我に返りヘッドランプのことを

思い出して、これを有効利用するしかないと考えました。その後流されて行く中、すでに両足の筋肉が吊りかけていたので、体力を温存しておくために二つ持っていた荷物を一つ捨て、じっとしておこうと思いました。低水温で体力と気力が次第に消耗していく厳しい状況の中で自分でもわりと冷静に対処出来ていたのではないかと感じます。

それから暫くして、巡視船の停船ポイントへ自分がまっすぐに流されていくことに気づき、「これで駄目なら諦めもつく」と最善を尽くすことを肝に銘じました。そして、ラストチャンスにかけるため、乾電池の消耗を意識しながら準備をして、近づいたらヘッドランプで居場所を知らせることに集中して行動に拘りました。その結果、運良く皆さんが発見して下さり、奇跡の生還となったわけです。

本当にありがとうございます。

今一度、今回の事故を振り返ってみますと、自分の判断ミスと認識の甘さが大きな引き金となり、遭難という最悪の事態をもたらし、事に対して深く反省しております。磯釣りの鉄則は安全第一という基本を、あらためて思い知らされる結果となってしまいました。

一度は消えかけた生命、皆さんに救われてつなぐれた生命、この苦い経験を良い機会とし、今までの自分の人生を振り返り、これからどのように生きて行けばよいか、じっくりと考え直してみたいと思います。

尚、現在の状況を報告しますと、不幸中の幸いで完治には二週三週間かかるものの左足首の捻挫だけで、その他に何も異常がなくホツとしています。全身の筋肉痛や脱力感、はたまた左足首の痛みでさえ心地良く感じられるので現金なものです。今更ながらに五体満足の有難みと生きていることの素晴らしさを全身で噛み締めています。

人間というのは、思い出したくない辛い出来事は忘れ去ってしまいたい、という潜在能力が働くものなのか、またその度合が強ければ強いほど現実逃避の状況に陥るものなのか、つい先日のことなのに、もう

すいぶんと昔に起った出来事のように思えて来て、今とても不思議な精神状態です。

今回の事で一番重要だと感じた事は、まず第一に「絶対に諦めない」その次に、非常事態になっても「絶対に慌てない」そして、自分の居場所を伝える手段を出来るだけ次山持っていること、最後に救命胴衣の絶対的有効性だと痛感しました。事故の後、ふと気づいたのですが、以前は笛付きの救命胴衣が売られていたと思うのです。この笛も一つの手段になると思っていますし、船からの呼掛けも有効な手段だと確信しました。遭難体験で感じられた全ての事を正直に全部書つづってみました。

これから、自分自身をはじめとし家族や仲間達が二度と皆様のお世話にならないように注意することが私の使命だと思っております。もしこの中に、ひびいたる事でも、これからの救助活動に参考となることがあれば幸いです。

時を選ばず、厳しい状況の下、任務の遂行、大変御苦勞様です。

最後に

これからの此自様の御健康とそこらなる発展をお祈り  
しながら私の感謝の言葉とさせていただきます。  
乱筆・乱文をお許し下さい。

重ね重ね 本当にありがとうございました

敬具